

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況(No.5)

通報番号 (MG) - (29) - (12)
 通報月日 平成29年5月8日
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層(m)	水温(°C)			塩分			貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)					備考		
									<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属		<i>Alexandrium</i> spp.	
									5月8日調査	5月1日調査	5月8日調査	5月1日調査	5月8日調査		5月8日調査	5月1日調査
荻浜内湾	5/8	0~10	0m	14.3	32.66	0	10	0	0	0	0	20				
			5m	10.1	33.47											
			10m	9.2	33.62											
荻浜沖合	5/8	0~10	0m	11.6	31.84	0	0	10	20	0	110	30				
			5m	12.4	32.64											
			10m	10.9	33.15											
塚浜	5/8	0~20	15m	8.8	33.68	0	-	10	-	0	30	-				
			0m	10.9	33.59											
			5m	10.4	33.46											
			10m	9.4	33.56											
			20m	8.8	33.71											
B-1	8.5	33.76														

※B-1は29.0 m

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10m、塚浜では0~20mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取できるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン*Alexandrium* spp.は前回(5/1)と比べ荻浜で沖で増加し、荻浜内湾では減少しました。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン*D.fortii*は依然として確認されませんでした。一方で、同じ下痢性貝毒原因プランクトンである*D. acuminata*は僅かですが荻浜沖合と塚浜で確認されました。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(5/1)時より、内湾では0.6°C昇温し、沖合では0.6°C降温しました。

貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)					備考		
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属		<i>Alexandrium</i> spp.	
			5月8日調査	5月1日調査	5月8日調査	5月1日調査	5月8日調査		5月8日調査	5月1日調査
谷川	5/8	0~10	0	-	0	-	0	0	-	県漁協採水

・谷川では麻痺性および下痢性貝毒プランクトンは確認されませんでした。

・次回調査日は5/15を予定しています。

担当:環境資源部 山崎
 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444